

広報さかい

sakai

No.661

令和7年9・10・11月号

第38回

利根川
大花火大会

特集

- 第38回利根川大花火大会…2
- 未来にはばたけさかいっ子
派遣事業レポート…5
- さかいニュース…9
- さかいアート…16

- はっしーポスト…17
- さかい文芸…19
- 65歳以上の方向け
さかエール紙クーポンのお知らせ…20

利根川

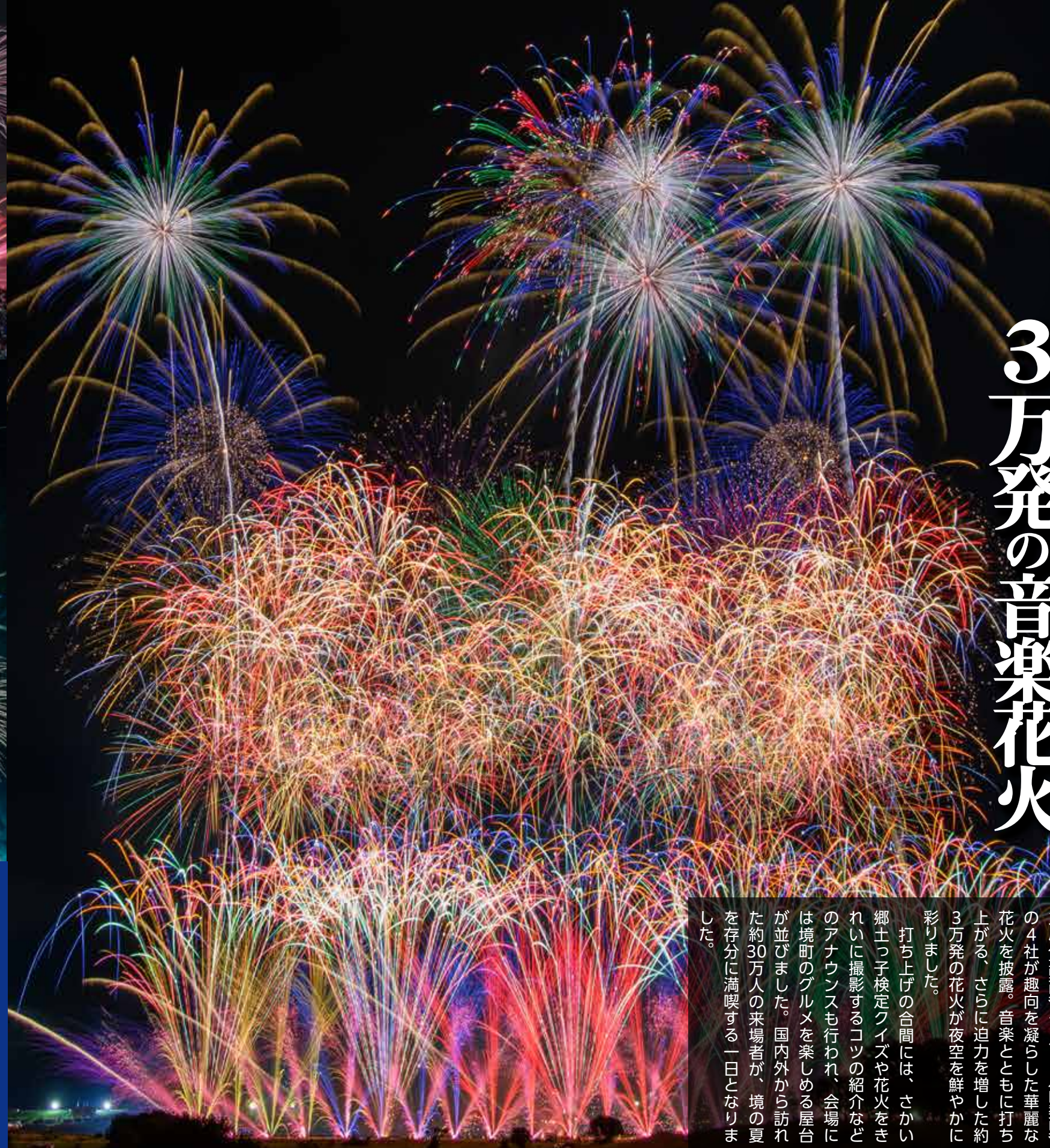
4大花火師夢の饗宴

大花火大会

日本最大級!!
3万発の音楽花火

約30万人が感動
3万発の花火が
境町の夜空を
彩る!

令和7年9月13日(土)、境町の利根川河川敷にて「第38回利根川大花火大会」が開催されました。昼間には航空自衛隊百里基地第7航空団によるT-4練習機展示飛行が行われ、その迫力ある演技で観客を魅了しました。花火大会は、昨年に引き続き、内閣総理大臣賞受賞歴を誇る山崎煙火製造所(つくば市)、野村花火工業(水戸市)、紅屋青木煙火店(長野県、マルゴー(山梨県))の4社が趣向を凝らした華麗な花火を披露。音楽とともに打ち上がる、さらに迫力を増した約3万発の花火が夜空を鮮やかに彩りました。



Photographer Hiroki Oka

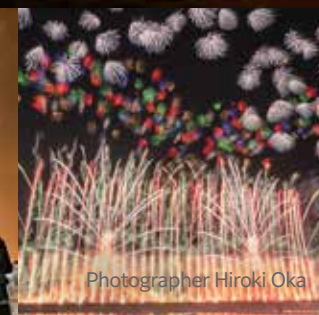


Photographer Yuhei Ueda



さかいふるさと祭り
実行委員長
石川 栄さんコメント

今年の花火も昨年に引き続き打ち上げ発数3万発の日本最大級となっております。私たち実行委員会は、境町の各種団体のメンバーや高校生など多くのボランティアで構成されており、その中で仲間をつくり、このふるさと境町を盛り上げていくために活動しております。これからも未来の子供たちがふるさとを誇れるような花火大会にしていきたいと思っております。



Photographer Hiroki Oka



Photographer Yuhei Ueda





未来にはばたけ！ さかいっ子

沖縄県国頭村・ハワイ・アルゼンチン共和国へ！

**リーダーシップ
英語力・国際感覚を育む
児童・生徒派遣事業**

境町では、児童生徒のさまざまな学びを目的として、研修・派遣事業を実施しています。国内・海外への派遣事業は次代を担う子どもたちが世界へ羽ばたく力を育む極めて意義深い取り組みです。

令和7年度、町内の児童生徒が、沖縄県国頭村、ハワイ州ホノルル市、アルゼンチン共和国への派遣事業に参加し、明確な目的を持って研修に取り組みました。参加した児童生徒は、多くの経験を通して大きく成長し、充実した表情で境町へ戻ってきました。

また、ハワイの派遣事業に参加した先生からは、「この交流事業では、コミュニケーションの基盤となる英語力が大きな役割を果たしています。日頃の授業で身につけた英語を実際に使うことで、子どもたちは「伝わる喜び」や「学ぶ意義」を実感することができました。今後は、授業のさらなる充実に加え、境町の先進英語教育やフィリピンとのオンライン（画面を見ながら話せる）授業の強みを生かし、国際交流をより実りあるものへと発展させていきたいと考えています。小中学校が連携しながら、英語を学ぶ力を確かなものとし、子どもたちの将来につながる学びを支えていきます。」と力強い言葉がありました。

今後各学校と連携し、協力しながら、児童生徒が多様な価値観を理解し、国際的な視野を持って成長できる環境づくりを進めてまいります。

次ページからは派遣事業の様子をご紹介します。

「利根川大花火大会はいかがでしたか？」



Mr&Mrs 八王子

今回で3回目のバスツアー参加ですが一番感動しました。一つ一つの花火も構成も毎年進化していて惹き込まれました。利根川大花火、ずっと続いてほしいです。

バスツアー
東京



たくみさん&あやのさん

最初の花火から綺麗すぎて涙しました、泣 体感時間は30分くらいでした笑 絶対来年も行きますし、次の開催も楽しみにしています!!! 境町最高!!!!

千葉&境町



浅野さん

今回はじめて参加しました。最初からフィナーレのような豪華さ。流行りの曲にのせて抜群のリズムで打ち上がる花火。彩りも豊かで、まさに令和の花火大会だと感じました。

県南地区



中村さん&喜多さん

圧巻のクオリティに加え、スタッフの皆さんの対応も温かく最高でした! 遠方からでも来る価値があります☆

バスツアー
兵庫&東京



木村さんファミリー

春まで福岡におり、境町から離れていましたが、生まれ育った境町で両親と子どもたちと一緒に利根川大花火大会を観ることができ嬉しく思います。とても良い時間になりました。

境町



齊藤来愛さん(長井戸)、古澤七海さん(陽光台)

成人式で花火大会のチケットを頂き近くで花火を見ることが出来ました。夏の終わりに境町でしか味わえない感動を体験できて本当に幸せでした!! 来年も楽しみにしています。

新二十歳



小林さん母娘

めちゃくちゃ良かった!! 音楽と花火が合っていて、とても感動した!! 利根川花火大会は他とは違うと思いました。また来年も見に来たいです!!

ふるさと納税
バスツアー



矢代さん

初めての観覧でしたが、余裕のある席と混雑の少ない飲食エリアで、ゆっくりと迫力満点の花火の競演を楽しめました。

バスツアー
横浜



矢内さんファミリー

夜空一面に広がって、まるで昼間みたいになる瞬間が何度もあって、息をのむ迫力でした。

埼玉県



スズキさんファミリー

毎回観させてもらってますが、飽きさせない演出すばらしいです。今回も感動しました!

新二十歳



県西地区



鈴木彩那葉さん(西泉田)、中村七海さん(古河市)
兼田真優さん(陽光台)

綺麗で迫力があり感動しました。また来年も見に行きたいです。

新二十歳



アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました!



地元・大学メンバー

素敵な音楽にのせて打ち上げられる盛大な花火に感動しました!

境町
名古屋 他



望月家のみなさん

感動しました

東京都

8/24-29
4泊6日

ハワイ州

ホームステイで英語力アップ！
未来へ可能性を広げる

ホノルル市



元気に出発式を行いました



ハワイに到着！ホストファミリーと一緒に楽しく過ごしました



ホノルル市役所表敬訪問



在ホノルル日本国総領事館表敬訪問



学校体験（ノエラニ小、マカラパ小、アリアマヌ中）



ホストファミリーとのお別れを惜しみながらハワイを出発しました！



今年は境町70周年を記念し派遣人数を増やし、公募によって選ばれた境町内の小中学生37名が派遣されました

令和7年8月、第3回目のハワイ派遣事業として、中学生15名・小学生22名・計37名がホノルル市を訪問しました。町の先進英語教育で培った英語力を実践的に活かす場として、多くの応募が寄せられ、年々関心と意欲が高まっています。

現地では、アリアマヌ中の約800名の生徒による盛大な出迎えと、ファイヤードンズの歓迎が行われ、ノエラニ小学校・マカラパ小学校でもそれぞれ400名・600名の児童による温かな歓迎会が開かれました。

境町の子どもたちは感謝の気持ちを込めて、「国体ダンス（いきいき茨城ゆめ国体）」や「よっちよれソーラン」「よさこいソーラン」を披露しました。

他にも、ホノルル市役所でトミー・ウォータース議長へ、在ホノルル日本国総領事館で兒玉良則総領事へ表敬し、国際的な視点を広げる貴重な体験を重ねることができました。

4日間の限られた時間の中で、ホストファミリーや学校の友達と、毎日英語を使って交流し、コミュニケーションを深めたことで、確かな英語力アップと素晴らしい絆を深めることができた派遣事業となりました。

研修を終えて

ホノルルで出会った子と一緒に参加した境町の友達と仲が深まった

境小 5年
奥田 新さん



ハワイに行ったら言葉がちがっても、気持ちは通じるんだと実感しました。人とのつながりの大切さや、いろいろな文化を知る楽しさを学びました。もっと英語をじょうずに話せるようになって、次に会うときには、気持ちをしっかり伝えられるようになりたいと思いました。日本に帰ってきてからも、ホストファミリーや友達のことをよく思い出します。また会える日が来るように、あの楽しかった時間をわすれずに、これからも英語の勉強をがんばって、世界中に友達をふやしたいです。

ハワイでの経験が英語力を向上させる大きな一歩に

境一中 2年
平山 かれんさん



普段授業で話している英語とはスピードが全く違い、名前すら聞き取れませんでした。相手の方に翻訳機を出してもらったときが多くありましたが、自分で、翻訳機を使わずに会話ができるようになるように挑戦し、英語で話せるよう頑張りました。相手もそれを笑顔で待っていて、私も焦らず英語で言いたいことを上手に伝えることができました。上手に伝えられなかったときもたくさんあったと思います。でもそれは私の中では大きな成長だと思っています。

沖縄県

世界遺産国頭村の大自然の中で
リーダーシップを育む

国頭村



境青年会議所主催



JC主催の中学生リーダーシップ研修には、公募によって選ばれた境町内の中学生20名が派遣されました

一般社団法人境青年会議所（境JC：西島千恵子理事長）主催の青少年育成事業の一環として、沖縄県国頭村で中学生リーダーシップ研修が行われました。

初日には旧海軍司令部を訪れ、戦争について現地の方からお話を聞くことが出来ました。戦争を知る人が減っていく中で、当時の状況や、戦争の悲惨さなど語り継がれていくべき貴重なお話を聞きました。戦後80年目の節目に沖縄に行けてよかったという生徒からの感想もありました。

「おかえりなさい」という温かい歓迎の言葉で迎えていただき、入村式を終え、各民家へ向かいました。2日目には道の駅ゆいゆい国頭で境町の特産品の販売を行い、一人一人がどうしたら手にとってもらえるかを試行錯誤していました。夕方には、ヤンバルクイナの生体展示を見学しました。

あつという間に迎えた最終日、お世話になった民家さんに感謝を伝えながらお別れをしました。人柄が温かい国頭村の民家で宿泊しながら、様々な体験、沖縄の歴史や文化に触れ、リーダーシップを育めた研修となりました。

研修を終えて

リーダーシップとともに感謝の心も育めた研修に

境一中 1年
関 奏志さん



お世話になった民家さんとは一緒にご飯を作ったり、花火をみたりと、とても楽しい時間を過ごさせてもらいました。おじい、おばあには感謝の気持ちでいっぱいです。今回の研修では、今まで自分になかったリーダーシップを育むこともでき、リーダーシップだけでなく民家さんや、関わってくれた人への「ありがとうございます」という感謝を伝えることが当たり前のように言えるようになりました。

挑戦することで自信をつけることができた研修に

境二中 2年
渡邊 香さん



2泊3日の短い期間でしたが、自分から話しかける「挑戦」が出来たことによって、固い友情が結ばれたと思います。少しの勇気が誰かを笑顔にしたり、元気づけたりできるということを学びました。「挑戦」が自分の未来への自信をつけてくれたと思います。また、私が行った辺戸岬や旧海軍司令部では、戦争の悲しさ、切なさを学び、戦争時代に戻さない大切さを友人や家族に伝えていきたいです。そして優しく頼りがいのあるリーダーを目指し続けたいと思います。

7/30-8/1
2泊3日



旧海軍司令部壕見学



道の駅ゆいゆい国頭で入村式



民家さんと農業・職業体験後、国頭資料館で中学生交流



道の駅ゆいゆい国頭で境町の特産品を販売



辺戸岬と天然記念物ヤンバルクイナの生体展示施設を見学



離村式で御礼の言葉を述べました



パイナップルの収穫体験後境町へ！



8/6～8

軽井沢にある S-CLUB にてイングリッシュサマーキャンプ

夏休み期間を活用し、小学生高学年を対象とした参加費無料のイングリッシュキャンプを S-CLUB (境町魅力向上・発信拠点施設：長野県軽井沢) において実施しました。境町の小学生 5・6 年生 20 名が参加し、軽井沢の豊かな自然の中で、歌やゲーム、ロールプレイなどを活用した英語学習を ALT や他校の児童と共に体験することで、楽しく効果的に英語の基礎を身に付けながら、英語でコミュニケーションをとる楽しさを体感しました。

参加した児童からは、「新しい軽井沢の施設で英語を勉強することができて楽しかった。ALT とスムーズに英語で会話ができるようになったので、英語の基礎が身に付いたと感じる。」「ほかの学校の友達と参加できて良かった。このキャンプで勉強したことを普段の学校の授業でも役立てていきたい。」などの英語キャンプによって英語に自信がついたことが伺える感想が多くありました。



たくさんの仲間と楽しく英語を学びました



ALT から英語を学ぶ様子



英語で自己紹介のスピーチを披露！



グループ学習の様子

8/5～7

静岡県小山町との交流事業！夏休み富士登山チャレンジを実施

8月5日(火)～7日(木)に、今年で2回目となる、2泊3日の「夏休み富士登山チャレンジ」が静岡県小山町の姉妹町等富士登山交流事業実行委員会主催のもと実施されました。

境町の中学生 12 名が参加し、2日間かけて山頂までの過酷な道のりを、登頂目指し全力で挑みました。2日目出発地点の七合目から見たご来光は感動的な美しさで、忘れられない夏の経験になりました。



一生懸命登頂に挑みました



富士山からのご来光。忘れられない経験になりました

地球の裏側アルゼンチンへ
世界を知り、国際交流を深める！



アルゼンチン共和国



6 回目となるアルゼンチン派遣事業に、公募によって選ばれた境町内の小学生 11 名が派遣されました

アルゼンチンでは、日亜学院での授業体験や、日本大使館にて駐アルゼンチン日本国大使の山内弘志大使に表敬訪問をしました。

ホストファミリーや日亜学院の友達と過ごしていく中で、文化の違いや言葉の壁に戸惑いながらも、積極的にコミュニケーションをとり交流を深める児童たちに頼もしさを感じました。参加した児童からは「言葉があまりわからなくても、ジェスチャーや表現の仕方を变えれば気持ちが伝わるのがわかりました。」とコメントもありました。

最終日には、お世話になったホストファミリーとの別れに涙する場面もみられました。

その後、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスで、カラフルな通り「カミニート」や世界で2番目に美しい本屋「エル・アテネオ」などを訪れ、市内観光を楽しみました。レンガ造りの建物は重厚感があり、日本の街並みとの違いが感じられました。また、お土産屋で物価の違いに驚いたこともよい経験となりました。

今回の派遣事業では、異なる環境での生活体験が言葉を越えて心を通わせる大きな力となりました。世界を知り、様々な人と出会いながら、感動する心や感謝の気持ちなど、子どもたちの心も大きく成長していると感じました。

研修を終えて

この貴重な経験を
周りに伝えて
人生に生かしたい

長田小 6年
野村 清哉さん

ホストファミリーがやっている柔道を一緒に体験しました。ルールややり方は頼りながらでしたが、仲良くなれて楽しむことができました。日本の文化である柔道が現地でも人気であることに、非常に興味をもちました。私はアルゼンチンの風景や文化、歴史などにたくさん触れることができました。日本では感じることもなかった色鮮やかな街の様子や食文化、アルゼンチンの人達の温かさなどを、実際に体験し、日本とは異なった文化や考え方などを知ることができて、自分の視野が広がり、とても成長できたと思います。

ホストファミリーとの
忘れられない時間

境小 6年
櫻井 琴心さん

ホストファミリーとの特に印象的だった出来事は、一緒にオーケストラを見に行ったことです。目の前で奏でられる音の響きと迫力に圧倒され、心から感動しました。また、ファミリーデーにはサーカスに連れて行ってくれ、前後左右の様々な場所からサーカス団の人たちが飛び出してくるような演出に、時間を忘れて楽しみました。今回経験したすべてが、私にとってかけがえのない宝物になりました。この経験を胸に、これからも様々な文化に触れ、視野を広げて行きたいと思います。

10/21-28
4泊8日

境町文化村公民館で出発式
アルゼンチンへの長旅に出発

片道 30 時間！アルゼンチンへ到着！ホストファミリーにあたたかく出迎えられました

日亜学院で学校体験
午後には日本大使館を訪問

学校体験 2 日目、一緒に授業に参加し、たくさん交流を！



学校体験最終日。仲良くなった友達との別れを惜しみます

ブエノスアイレス市内観光
(カミニート)アルゼンチンを出発！
貴重な経験になりました

10/21-22

10/23

10/24

10/25

10/26-28

8月～

アフタースクールで学習支援

基本的な学力や勉強の習慣を身に付けてもらおうと、境町は、町内の児童を対象に土日の「アフタースクール学習支援事業」を行っています。

委託先の講師が、児童の理解度やペースに合わせてほぼマンツーマンで指導します。本年度は境小のモデル事業として商店街の一角で授業が始まり、学習に課題を感じている児童のうち、希望した1～4年生が参加しています。講師は児童一人一人に声をかけながら丁寧に教えており、「最初は勉強そのものを拒んでいた子も、自分から質問するようになりました。」と効果を感じています。「誰一人取り残さない」という町の教育目標に向けて、今後も子どもたちのために尽力してまいります。



アフタースクール学習支援での指導の様子。講師が丁寧に教えています

10/1

「世界一大きな絵 EXPO2025」EXPO アリーナで境町の小学生の絵を展示

10月1日（水）、EXPO 2025 大阪・関西万博で、特定非営利活動法人アース・アイデンティティ・プロジェクト（代表：河原裕子氏）が主催する「世界一大きな絵 EXPO 2025」の展示・完成式が催されました。

この「世界一大きな絵」において、茨城県境町の小学校5校の児童が県代表として参加しており、各学校ごとに作成した作品を合わせ完成した5m×5mの大きな絵が大阪万博会場に展示されました。

完成式のオープニングセレモニーでは、エジプト大使と共に、境町から橋本正裕町長、境町教育長職務代理者を務める株式会社坂東太郎青谷洋治会長が登壇し、来賓あいさつ、鏡開き等を行いました。



境町の小学生が描いた絵（5m×5m）



万博での「世界一大きな絵セレモニー」の様子 セレモニーで挨拶する橋本町長

8/5～7

キッズからだバランス合宿 2025 を実施

夏休みの3日間を活用し、「キッズからだバランス合宿 2025」を行いました。この合宿は、子どものための生活習慣向上を目的とした運動プログラムで、アーバンスポーツパークやホッケー場、テニスコート等の町内施設を利用し、スポーツトレーナーによる各種運動プログラムを実施するほか、規則正しい食事や早寝、早起きなど基本的な生活習慣の必要性を学ぶとともに、長期的な生活改善を目指すものです。

9月以降も毎月1回パークホテルさかいに宿泊し、一泊二日の合宿を通して、健やかなからだづくりを目指し、「からだを動かすことの大切さ」「運動の楽しさ」「スポーツの達成感」などを学び、楽しみながら習慣化することを目的として続けています。



食事はタンパク質を中心にバランスのよいメニューを提供！



プールや体育館で思いっきり身体を動かして、身体づくりをしています

8/31

境トリニタスが横浜 FC のホームゲームイベントに登場！

ニッパツ三ツ沢球技場（神奈川県横浜市）で横浜 FC のホームゲームが開催され、横浜 FC のオフィシャルパートナーである ONODERA GROUP との連携※で、境トリニタスアカデミー生約100名に今年2度目となる貴重な機会が設けられました。横浜 FC サッカースクールとの前座試合や、ハーフタイムに横断幕を掲げ、ピッチを周回しながら境町の PR をしました。さらに、株式会社さかいまちづくり公社が、特産品の PR ブースを出展しました。



イベントに参加した境トリニタスアカデミー生

※境町をホームタウンとして活動する境トリニタスは ONODERA GROUP と 2025 シーズンよりアドバイザー契約を結び、選手雇用ならびにクラブの地域活性化に協力いただいております。



境トリニタスジュニアユース生



前座試合の様子

9/4～9

アロハシャツを着用し アロハ議会開催！



境町は令和3年にホノルル市と姉妹都市協定を締結しました。その後、令和元年に同市のアリアマヌ中学校と境一中・二中、令和4年にノエラニ小学校と境小学校の間で姉妹校協定を締結しました。境町民やホノルル市民とともに、ワイキキビーチで花火大会を開催したり、境町内全7校を対象に児童・生徒をホノルル市に派遣するなどの交流を続けています。境町議会としても、両市町の友好関係が今後益々深まるようにと、今定例会の初日はアロハシャツを着用して開会しました。



議員・執行部全員がアロハシャツを着用



アロハシャツを着用して参加する議員の皆さん

8/31

県知事選で移動式期日前投票所を設置

9月7日（日）執行の茨城県知事選挙において、8月31日（日）13時から、行政 MaaS（マース…車両を使って行政サービスを届ける仕組み）車両を使用した移動式の期日前投票所を MGM パワーセンター境店舗前に設置しました。この設置は、投票者の利便性、および投票率の更なる向上を図ることを目的として行われました。



買い物の合間に投票ができて便利と好評です



MGM で移動式期日前投票を行いました

10/31

闇バイト・強盗・窃盗をドローンが監視！ 防犯対策の夜間実証実験を実施

闇バイトによる特殊詐欺や強盗・窃盗などの凶悪事件の増加が社会問題となっています。その対策の一環として、町内に研究拠点を持つドローン関連企業で、令和7年3月24日（月）に包括連携協定を締結した、上場会社である、株式会社 ACSL（本社：東京都江戸川区）との連携により、現在、ドローンを活用した夜間の防犯対策について毎週実証実験を行っています。

その第1弾として静地区・森戸地区、第2弾では10月31日（金）から新たに長田・猿島地区を加え、凶悪事件だけでなく不法投棄などの抑止力や、認知症による徘徊防止・早期発見に繋げるため、ドローン監視の実証実験を継続してまいります。なお、自治体による防犯・見守り体制にドローンを本格導入するのは全国初の取り組みです。



夜間実証実験に向けてのテスト飛行の様子。ドローンを活用した最先端技術で町の安全を守ります

10/27

東京大学大学院 片田敏孝特任教授による 中学生対象の WEB 防災講演会を開催

10月27日（月）境町の将来を担う中学生を対象に、世界的な防災研究の第一人者である片田特任教授が、近年の災害環境、境町の災害特性を踏まえ、東日本大震災における「釜石の奇跡」を例に、「中学生として水害にどう立ち向かうのか」をテーマにご講演いただきました。

境一中・二中合わせて生徒、教員633名がWEBで参加し、生徒からは「いざという時に率先避難することが必要だと理解した。」「境町は、知らないうちに災害から僕達を守る努力をしてくれていることを初めて知った。」などの感想が寄せられました。防災意識を高めるよい機会となりました。



防災講演で片田先生に質問をする生徒の様子

スポーツ

8/24

中島ゆいさんが水泳で全国大会に出場し 6位入賞

中島ゆいさん（境一中）が全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会に出場し、200m 背泳ぎ部門で6位に入賞しました。

中島さんの今後のさらなるご活躍を期待しています。



当日のレースの様子（1番手前）



入賞した中島さん

8/30

鈴木秀弥さんが GPR Karing series JAF ジュニアカート選手権第6戦 で準優勝

鈴木秀弥さん（境小）が御殿場で行われた GPR Karing series JAF ジュニアカート選手権第6戦のジュニアカデット部門で準優勝に輝きました。

鈴木さんの今後のさらなるご活躍を期待しています。



当日のレースの様子



授賞式の様子

10/5

ヴェネツィア室内合奏団が 境町中央公民館で演奏会を開催！

町民の方に本場のクラシック音楽を味わってもらおうと、境町中央公民館でヴェネツィア室内合奏団のコンサートが開催されました。

今回のジャパンツアーでは銀座のヤマハホールでチケットが完売となるなど大人気の合奏団です。迫力のある素晴らしいヴィヴァルディの「四季」など多くの曲が披露されました。

参加した方からは、「素晴らしい演奏を生で聴けて感動した。」「迫力があって、すごかった。」「こんな素敵なコンサートに無料で招待してもらって嬉しい。」など、喜びや感動のメッセージが寄せられました。



迫力ある演奏を披露する合奏団の皆さん



ヴェネツィア室内合奏団の皆さんと来場者での記念撮影

10月

町立小学校の1・2年生の児童と保育園園児が 町特産品 干し芋用の芋ほりを体験

境町の特産品干し芋を作るための原料であるさつまいも畑（伏木：木村信一議員所有）において、町内の小学1・2年生が生活科の授業の一環として、また、おおぞら保育園・ひまわり保育園・コビープリスクールさかい・認定こども園はなぶさの園児たちが園外活動の一環として、芋ほり体験を実施しました。

体験を通してさつまいもの成長に興味をもち、食物を大切にしようとする心情を育むとともに、町の特産品である干し芋について関心をもつことを目的としています。大きなお芋を一生懸命に掘って収穫し、楽しむ様子が見られました。



木村さんありがとうございます！



一生懸命芋ほりをする境小の児童
「大きな芋が掘れたよ！」



夢中で芋ほりを行う、認定こども園はなぶさの園児たち

境一中が英語プレゼンテーションフォーラムで県教育長賞を受賞

境一中が、つくば国際会議場にて行われた英語プレゼンテーションフォーラムにて、茨城の魅力アッププロジェクトをテーマに素晴らしいプレゼンを披露し、みごと茨城県教育委員会教育長賞を受賞しました。

皆さんの更なる活躍を期待しています。



境一中の皆さんとALTの先生方

株式会社坂東太郎が町に寄付

(株)坂東太郎(青谷英将代表取締役)が、アルゼンチン共和国児童派遣事業の費用助成のため、60万円を寄付されました。



株式会社光ファーム、株式会社クローバー・ファームが米不足の中、学校給食用に米を寄贈

(株)光ファーム(篠塚光一代表取締役)、(株)クローバー・ファーム(高橋大希代表取締役)が、小・中学校の給食に役立てていただきたいと、それぞれお米270kg、あわせて540kgを寄贈され、10月8日(水)に学校給食として提供されました。

今回寄附されたお米は、株式会社カクイチから企業版ふるさと納税により導入したマイクロバブル発生装置を使用し、栽培収穫した「にじのきらめき」です。



齊藤政一さん、齊藤政壽さんが町に寄付

齊藤政一さん、齊藤政壽さん(塚崎)が空き家対策に役立てていただきたいと20万円を寄付されました。

中和工業株式会社が町に寄付

中和工業(株)(中村和夫代表取締役)が利根川大花火大会に役立てていただきたいと、30万円を寄付されました。

有限会社中和建設が町に寄付

(有)中和建設(中村亮太代表取締役)が利根川大花火大会に役立てていただきたいと、30万円を寄付されました。

新菱農機株式会社と株式会社常陽銀行が図書を寄贈

(株)常陽銀行(秋野哲也頭取)が新菱農機(株)(長澤聡代表取締役)から寄贈サービス付私募債『社会貢献応援債』を受託したことにより、境小学校へ10万円分の図書を寄贈されました。



寄贈に訪れた(右から) (株)常陽銀行境支店高野支店長、境小山崎校長、新菱農機(株)長澤代表取締役

第6回 境町民グラウンド・ゴルフ大会 兼 第76回 境町グラウンド・ゴルフ協会大会

会場：ふれあいの里 出場者数：207名

◆男子の部(敬称略)

- 第1位 原 直樹(若林蓮台) 32ホール 67打
- 第2位 牛込 道雄(下小橋) 32ホール 68打
- 第3位 新谷 誠(宮本町) 32ホール 70打

◆女子の部(敬称略)

- 第1位 河野美智子(松岡町) 32ホール 68打
- 第2位 岡安 和子(松岡町) 32ホール 71打
- 第3位 鈴木美代子(旭町) 32ホール 72打



会場にて記念撮影 後列：牛込さん、原さん、新谷さん
前列：岡安さん、河野さん、鈴木さん

第77回 境町グラウンド・ゴルフ協会大会

会場：ふれあいの里 出場者数：195名

◆男子の部(敬称略)

- 第1位 島野 正儀(横塚) 32ホール 61打
- 第2位 関 誠治(猿山) 32ホール 66打
- 第3位 石川 兼雄(蛇池) 32ホール 66打

◆女子の部(敬称略)

- 第1位 青木 和子(若林蓮台) 32ホール 76打
- 第2位 木村 久子(山崎南北) 32ホール 78打
- 第3位 鈴木美代子(旭町) 32ホール 78打



会場にて記念撮影 後列：関さん、島野さん、石川さん
前列：木村さん、青木さん、鈴木さん

全国大会出場

全国大会に出場した皆さんです。今後の更なるご活躍を期待しています！

全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会
齋藤 芹さん
(佐野日大高校)



第45回 全日本バレーボール小学生大会
全国大会
柿沼 力樹さん
(静小)



第39回 全日本硬式空手道選手権大会
上原 陽向さん
(境一中)



内海聖史

(画家・境町文化芸術アドバイザー)

「第3回さかいまち国際児童画展」が2025年12月20(土)～2月8日(日)まで、S-gallery 肅黎寶美術館にて始まります。応募総数1537点で・入選は140点。10倍以上の大変狭き門です。

「狭き門」と簡単に言いますが、実際審査をしてみると、本当に本当に入選することが難しい展覧会です。僕個人ではかなり好みの作品があっても、審査員の総意がないと入選できませんので、何人もの眼が納得する作品が展覧会場には並んでいることになります。

家族や友人に入選された方が居ましたら、ぜひ褒めてください。11月1日(土)に授賞式がありましたが、素敵な賞状ももらえる、笑顔あふれるとても大々的なイベントでした。日々、楽しく全力投球で描けば、きっと入選も近づきますよ。鑑賞料は無料です。

入選作品が並ぶのを観られるのが今から楽しみだなあ。ちなみに、僕は年間100以上の展覧会を鑑賞しています。展覧会って、誰かが人生の多くの時間をかけて、その人にとって何か重要な事柄をその人なりに表現しています。残念ながら、それは他の誰かには取るに足らないことだったりします。でも、「そんなものがある」というそのこと自体が「豊か」だなあと感じています。

現在その「豊かさ」のカケラとして、S-gallery 肅黎寶美術館では年に6企画ほど展覧会が催されています。

東京などの大都市でしか主に鑑賞できなかった美術の展覧会を、地元の境町で鑑賞できる「豊かさ」を不思議な感情で眺めています。

のりしろ②



橋本 正裕

「対話」のまちづくり あなたのご意見をお待ちしています

町では、町民の皆さんの豊かな知識やアイデアを、まちづくりに活かしていこうと、多くの町民の方々と「対話」を積み重ねる事業を行っています。

地域の身近な諸問題や町に対するご意見やご要望をお待ちしています。

【他にもあります！行政との「対話」の窓口】

境町ホームページの「さかいホットライン」でも、町民の皆様のご意見を受け付けています。

【境町役場ホームページ】 <http://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/>

ぜひあなたの声をお寄せください。

■問合せ先 役場秘書広聴課 ☎ 81-1329

山折り①

茨城境郵便局私書箱第3号

境町長行

(切手を貼らずに封筒ください)

山折り②

はっしーポスト

町へのご意見、ご要望について普段の生活の中で、気づいたこととをありのまま、ご意見としてお寄せください。



封筒の作り方

- ① この面が外側になるように中央を折ります。
- ② あて先を下にして、のりしろを貼り合わせます。
- ③ 切手は貼らずにそのままポストに投函してください。

3060490

料金受取人払

三和郵便局承認
188

差出有効期限
令和9年11月30日まで



第3回

さかいまち 国際児童画展

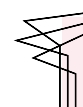
12月20日(土)～2月8日(日)

10:00～12:00 (入館は11:30まで) / 13:15～17:00 (入館は16:30まで)

休館日：月・火、年末年始(12月29日(月)～1月3日(土)) 1月14日(水) ※1月12日(火・祝)は開館

入館料：無料

主催：境町 企画：境町アートプロジェクト



しゅくさんぼう
S-gallery 肅黎寶美術館
茨城県猿島郡境町 1455-1
Tel. 0280-23-4148



肅黎寶美術館インスタ

背景：「第3回さかいまち国際児童画展」
特別賞 染谷凌佑さんの作品

スマホがなくても大丈夫

65歳

以上の方へ

物価高騰対策！

第6弾

さかエール！！

まだ電子クーポンを
もらっていない

65歳以上の方対象

紙のクーポン

**2,500円分
プレゼント**

配布期間

令和8年1月6日（火）～1月9日（金）

午前9時～午後4時まで

混雑防止するため、地区ごとの指定日にお越しください

6日 境地区 **7日** 長田地区、静地区

8日 猿島地区、森戸地区

受付場所

境町役場 4階会議室（境町391-1）

※代理人の場合、代理の方の本人確認をさせていただきます場合があります。

町の人口と世帯数 ※令和7年12月1日現在の常住人口（前月比）

■総人口 23,793 人（-20） ■男性 12,102 人（-6） ■女性 11,691 人（-14） ■世帯数 9,501 世帯（+1）

■発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel.0280-81-1329 ■編集 / 秘書広聴課 ■発行日 / 令和7年12月15日

■境町ホームページ <https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/>